

労働市場の概要（平成22年10月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

10月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.03ポイント上昇し、0.76倍となった。(原数値比較でも前月より0.03ポイント上昇した。)

これを求人・求職の内訳でみると、前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が3.7%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.4%減少した。

10月の新規求人数は、前年同月と比較(原数値)すると、主な産業では、建設業(17.8%増)、製造業(39.7%増)、運輸業・郵便業(33.3%増)、卸売・小売業(33.0%増)、宿泊業・飲食サービス業(2.6%増)、医療・福祉(25.3%増)、サービス業(他に分類されないもの)(1.6%増)の産業で増加し、全体では対前年同月比25.0%増と4ヶ月連続で増加となった。

新規求職は、前年同月比で6.4%減と6ヶ月ぶりに減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、求人の増加、求職者の減少から4ヶ月連続で改善し、県内の雇用情勢は、依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。

1 有効求人倍率(季節調整値)

10月の有効求人倍率は0.76倍となり、前月より0.03ポイント上昇した。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 10月の有効求人は31,819人で、対前年同月比(原数値比較)で31.0%増加し、対前月比(季節調整値比)でも3.7%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で6ヶ月連続での増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 10月の有効求職は40,568人で、対前年同月比(原数値比較)で7.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.4%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で9ヶ月連続での減少となった。

(3) 10月の正社員の有効求人倍率は0.49倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

10月の新規求人倍率は1.21倍となり、前月より0.07ポイント上昇した。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 10月の新規求人は13,138人で、対前年同月比(原数値比較)で25.0%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも2.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では4ヶ月連続の増加となった。

○ **産業別新規求人状況**(対前年同月比)は、

建設業	17.8%の増加	(2ヶ月ぶりに増加)
製造業	39.7%の増加	(9ヶ月連続で増加)
運輸業・郵便業	33.3%の増加	(2ヶ月連続で増加)
卸売・小売業	33.0%の増加	(3ヶ月連続で増加)
宿泊・飲食サービス業	2.6%の増加	(4ヶ月連続で増加)
医療・福祉	25.3%の増加	(4ヶ月連続で増加)
サービス業	1.6%の増加	(7ヶ月連続で増加)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 10月の新規求職は9,979人で、対前年同月比(原数値比較)で6.4%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも、3.4%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は6ヶ月ぶりに減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は532,093人で、対前年同月比2.6%の増加となり、10ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、10,226人で対前年同月比は23.3%減少し、受給率は1.9%で前月より0.1ポイント低下した。